



2019年7月23日

一般社団法人痴漢抑止活動センター

報道関係者各位

電鉄会社と共に、学生のデザインで社会の課題を解決!! 「第5回痴漢抑止バッジデザインコンテスト」公募開始 〈ご取材のお願い〉

日時:2019年8月1日(火) 14:30~ 於:ナレッジソサエティ(東京都千代田区九段南 1-5-6)

一般社団法人痴漢抑止活動センター(所在:大阪市中央区、代表:松永 弥生)は、「第5回痴漢抑止バッジデザインコンテスト」の概要を説明する記者会見を開催いたします。ご多忙な中、誠に恐れ入りますが、ご臨席賜りますようお願い申し上げます。

2015年に立ちあげた「痴漢抑止バッジプロジェクト」は、一人の勇気ある高校生の行動から始まりました。けれど、痴漢被害者の多くは声を上げることをためらうケースが多いのが現状です。警察庁の統計では、実際に被害届を出しているのは、全体の1割ほどの被害者と見られています。そこで、将来デザイナーを志す学生の方々に、当事者に近い視点と感性で社会の課題である「痴漢犯罪」を抑止するデザインを考案していただくことを期待し、「第5回痴漢抑止バッジデザインコンテスト」を開催いたします。

今年度は、大阪府教育委員会、関西 SDGs フォーラムの後援をうけ、阪急電鉄株式会社、大阪市高速電気軌道株式会社の協賛をいただきました。行政や電鉄会社とともに電車内痴漢犯罪解決に取り組み社会課題の解決を目指します。

今回、アドバイザーに『男が痴漢になる理由』(イースト・プレス)の著者で、大森榎本クリニックで精神保健福祉部長(精神保健福祉士・社会福祉士)を務める齊藤章佳氏、審査委員長には、課題解決型アパレルブランドを運営するハヤカワ五味氏を迎え、女子大生、中・高等学校の生徒で審査を行います。

《目的》

デザインを通じ、性暴力に対する社会の意識を変える

	年度	学校数	応募点数	審査参加者数
第1回	2015		431	336
第2回	2016	28	79	469
第3回	2017	237	1338	431
第4回	2018	178	731	705
計		443校	2579点	1941人

4520名

【防犯教育】

世代を超え、男女ともに性犯罪抑止・撲滅を考える



審査風景
大阪市立南港南中学校



アドバイザー
齊藤章佳氏



審査委員長
ハヤカワ五味氏

【記者会見】

日時:2019年8月1日(木) 14:30-15:30 (受付 14:15~)

会場:ナレッジソサエティ(東京都千代田区九段南 1-5-6 りそな九段ビル 5F)

●取材申込フォーム

<http://urx2.nu/nVf1>

●リリース資料・画像のダウンロード

<http://scb.jpn.org/press/20190801>

【本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人 痴漢抑止活動センター
〒541-0051 大阪市中央区備後町 3-6-2 10F-242
TEL: 06-7898-7808 担当: 松永
mail: info_scb@scb.jp.org

【 記者会見 】 (予定)

1. 開会の辞
2. 主催者 代表挨拶
3. 活動概要・コンテストの趣旨
4. 審査員長 ハヤカワ五味氏
5. アドバイザー 齊藤章佳氏
6. フォトセッション
7. 閉会の辞



昨年度受賞作は、OsakaMetro 駅構内ローソン
やコクミンドラッグで販売中

【登壇者プロフィール】

松永 弥生 (一般社団法人 痴漢抑止活動センター 代表理事)

1965年生まれ、静岡県出身。電子書籍出版コンサルタント、文章講座講師、フリーライター。「痴漢抑止バッジ」考案者の母親の友人。2015年8月に、考案者の母親がSNSに投稿で痴漢被害の実態と、現痴漢バッジの元となる「私は泣き寝入りしません」カードの効果を知り、缶バッジ制作を提案。「痴漢抑止バッジプロジェクト」をスタートし、プロジェクト代表を務める。

審査員長 ハヤカワ五味 (株式会社ウツワ代表取締役社長)

1995生まれ東京出身、多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業。課題解決型アパレルブランドを運営する株式会社ウツワ代表取締役社長。高校1年生の頃からアクセサリー類の製作を始め、プリントタイツ類のデザイン、販売を受験の傍ら行う。大学入学直後にワンピースブランド《GOMI HAYAKAWA》、2014年8月には妹ブランドにあたるランジェリーブランド《feast》2017年10月にはワンピースブランド《ダブルチャカ》を立ち上げ、Eコマースを主として販売を続ける。複数回に渡るポップアップショップの後、2018年にはラフォーレ原宿に常設直営店舗《LAVISHOP》を出店。

アドバイザー 齊藤章佳 (大森榎本クリニック精神保健福祉部長、精神保健福祉士、社会福祉士)

1979年生まれ。大卒後、アジア最大規模といわれる依存症施設である榎本クリニックにソーシャルワーカーとしてアルコール依存症を中心にギャンブル・薬物・摂食障害・性犯罪・虐待・DV・クレプトマニアなどさまざまなアディクション問題に携わる。その後、新大塚榎本クリニック、飯田橋榎本クリニック、御徒町榎本クリニックを経て現職。近著に『万引き依存症』(イースト・プレス)。



【プロジェクト団体概要】

団体名：一般社団法人 痴漢抑止活動センター

所 在：大阪市中央区備後町 3-6-2 大雅ビル 10F 242

代表者：松永弥生

ウェブサイト：<http://scb.jpn.org/>

痴漢抑止バッジコンテストページ：<http://scb.jpn.org/contest/2018/>

主催：一般社団法人痴漢抑止活動センター

後援：大阪府教育委員会、関西 SDGs プラットフォーム、
一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会

協賛：阪急電鉄株式会社、大阪市高速電気軌道株式会社、株式会社リアライズ、
有限会社ミノルサービス

協力：大阪市高速電気軌道株式会社 日本橋管区駅

アンバサダー：株式会社ジャストイット

FAX 返信用紙

FAX返送先 : 06-7635-7631 または
電子メール : contest@scb.jpn.org または
申込 : scb.jpn.org/press/20190801_press



日時 : 2019年8月1日(木) 14:30-15:30
受付 14:15~

会場 : ナレッジソサエティ
(東京都千代田区九段南 1-5-6 りそな九段ビル 5F)

ご出席 ご欠席

貴社名 : _____

貴媒体名 : _____

ご担当者名 : _____ ご出席人数 : _____ 名

ご撮影 : ENG スチール

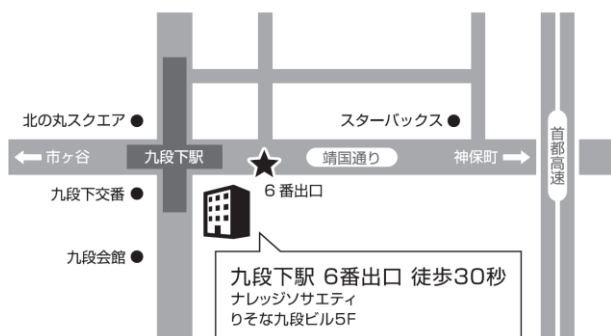
T E L : _____

F A X : _____

電子メール : _____

※大変恐縮ですが、**7月31日(火) 17:00**までに、本返信状またはメール、フォームのいずれかで、当日ご出席者のお名前を明記の上、ご返信くださいますよう、お願い申し上げます。

<会場について>



●最寄駅
都営新宿線・東京メトロ半蔵門線・東西線
九段下駅 6番出口

アクセス詳細

